



TIA 連携プログラム探索推進事業“かけはし”

調査研究 「平成 29 年度募集要項」

平成 29 年 2 月



東京大学
THE UNIVERSITY OF TOKYO

TIA 連携プログラム探索推進事業“かけはし”

平成 29 年度「調査研究」募集要項

本募集要項は、東京大学で平成 29 年度に実施する、TIA 連携プログラム探索推進事業“かけはし”調査研究の募集に関する諸手続きを定める。

1. TIA 連携プログラム探索推進事業“かけはし”の概要

TIA-nano(つくばイノベーションアリーナナノテクノロジー拠点)は、産業技術総合研究所、物質・材料研究機構、筑波大学、高エネルギー加速器研究機構の 4 機関の連携で、イノベーションの芽を育む新たな知の創造、その成果の産業界への橋渡し、および、次代を担う人材の育成を目的として、平成 21 年 6 月に設立された。平成 28 年 4 月から、東京大学が参加機関として加わり、名称を TIA に変更して、先端的ナノテクノロジーに加え、新たな研究領域として、バイオ、ヘルスケア、ビッグデータなどの分野も積極的に取り組むことになった。この新領域の創造を促進する目的で、平成 28 年度より“かけはし”が開始されている。

東京大学は、この新たな“かけはし”事業として、ナノバイオ、藻類、IoT、計算科学分野などの取り組みを開始している。本学における本 TIA 関連事業の推進は、五神総長が提唱する“東京大学ビジョン 2020”の活動推進の一環として設けた、つくば-柏-本郷イノベーションコリドー(TKHiC)推進準備室(東京大学フューチャーセンター内)が担っている。

2. 調査研究の目的

“かけはし”は、TIA 中核 5 機関の連携による新しい共同研究や共同事業を立ち上げるための調査研究の支援を目的としている。本調査研究で TIA 中核 5 機関の連携基盤を強化し、新規領域の開拓や大型研究資金獲得のための戦略の立案と体制の構築等を行い、TIA の使命である「新しい知の創造と産業界への橋渡し」の実現を目指している。

3. 募集対象課題

- (1) TIA 中核 5 機関のうち、2 機関以上の連携による課題を募集対象とし、3 機関以上との連携を推奨する。さらに、TIA 中核 5 機関以外の研究機関、企業、団体等を連携機関に加えてもよい。
- (2) 分野・領域を限定せず“東京大学ビジョン 2020”の活動に沿った調査研究を募集する。
<関連サイト;http://www.u-tokyo.ac.jp/president/b01_vision2020_j.html>

4. 調査研究の実施体制

調査研究は次の関係者が中心となり、実施体制を構築する。

- (1) 調査研究代表者(代表機関)
連携する全ての機関の調査研究活動全体を取りまとめる責任を有する、代表機関の代表者。
- (2) 機関代表者(連携機関)
連携する TIA 中核 5 機関のうち、代表機関以外の各連携機関内の調査研究実施に責任を有する、

連携機関の代表者。

(3) 調査研究員

調査研究代表者、および、機関代表者に協力して調査研究実施を担当する TIA 中核 5 機関の教員、研究員、大学院生等。

5. 実施スケジュール

募集受付: 平成 29 年 2 月 1 日(水) ~ 平成 29 年 4 月 7 日(金)正午
採択通知: 平成 29 年 6 月中旬頃予定
調査研究開始: 平成 29 年 7 月初旬予定
調査研究終了: 平成 30 年 3 月 31 日

6. 調査研究費

- (1) 東京大学が代表機関の場合は、1 件あたり 200 万円を目処とする。東京大学が連携機関の場合は、採択件数や評価結果等を反映させて適宜配分する。
- (2) 調査研究費の利用は、共同研究・共同事業に関するフィージビリティスタディ(調査のための出張含む)、ワークショップ、研究会の開催、資料の収集などにかかる費用を想定している。また、サンプル作成、試作など研究の予備的行為に該当する支出も調査研究に必要と認められる限り、利用を可能とする。

7. 申請方法

下記の手順で申請書1、2を作成し、提出する。

(1) 申請書のダウンロード

下記 WEB から申請書1、2をダウンロード

TKHiC推進準備室(TIA”かけはし”事業):<http://www.fc.u-tokyo.ac.jp/resident/>

(2) 申請書1(別紙 様式1)の作成

「調査研究代表者」が作成する。他機関の方が「調査研究代表者」の場合、その方が作成した申請書1を入手する。ファイル名にアルファベット小文字で東京大学の調査研究代表者、もしくは、機関代表者の姓名と日付を加える。

(例. 申請書1 (H29 かけはし)today-taro0215.docx

(3) 申請書2(別紙 様式2)の作成

東京大学の調査研究代表者、もしくは、機関代表者が作成する。ファイル名に作成者のアルファベット小文字で姓名と日付を加える。

(例.申請書2 (H29 かけはし) today-taro0215.docx

(4) 申請

1) 各申請書の内容とファイル名を確認

2) 作成した申請書1、2を下記メールに送信。(送信日時を申請時とします)

(TKHiC推進準備室 tkhic.info@edu.k.u-tokyo.ac.jp)

*メールで送信いただいてから数日以内に、調査研究代表者、もしくは、機関代表者に申請手続き完了メールを送付。

8. 審査方法

東京大学が行う一次審査、および、各機関から提出された一次審査結果を基に、TIA 中核 5 機関で共同して行う二次審査を経て、採択課題を決定する。

9. 成果の報告等

採択課題の調査研究代表者は年度終了後に成果報告書を提出するほか、TIA が主催する成果報告会での発表を行うものとする。また、講演やポスター発表、資料の作成等、TIA の活動への協力を依頼することがある。

10. 申請書の取扱い

申請書は審査の課程でのみ使用し、部外秘の取扱いとする。ただし、採択課題については、題目、TIA 中核 5 機関の連携機関、ならびに、調査研究代表者の氏名・所属機関は公表する。また、採択課題の申請書は、TIA 運営最高会議及び TIA 運営諮問会議にて配付することがある。

11. 申請にあたっての留意事項

- (1) 前年度の採択課題であっても、継続課題として申請を受け付ける。
- (2) 最終的に決定された採択課題の実施にあたっては、必要に応じて連携する機関の間で、共同契約などを締結すること。

12. 問合せ先(メールでお願いします)

東京大学つくば-柏-本郷イノベーションコリドー (TKHiC) 推進準備室
〒277-0871 千葉県柏市若柴 178-4-4 東京大学柏の葉キャンパス駅前サテライト 207
tkhic.info@edu.k.u-tokyo.ac.jp (担当:古宇田、小林、福島)
TEL 03-5615-9802

<別紙>

- 様式1 : TIA連携プログラム調査研究課題申請書 1
様式2 : TIA連携プログラム調査研究課題申請書 2

以上